



砥粒加工学会 学会活性化フォーラム
in ABTEC2019



「研げば光る 研究・開発成果を社会へ活かす思考術」

企画: 砥粒加工学会 若手の会「次世代ものづくり技術研究会(通称:山椒魚)」

砥粒加工学会 ABTEC2019 実行委員会

＜開催趣旨＞ 砥粒加工学会では、若手研究・技術者と学生が参加しやすい活発な学会にすること、また、学会を将来にわたって継続的に発展させることを目的として、学会活性化フォーラムを開催してきました。ABTEC2019 では若手の会(山椒魚)と ABTEC 実行委員会の共同企画として、理化学研究所 大森 整先生の講演会を開催します。大森先生は、超精密加工分野で電解インプロセスドレッシング (ELID) 研削の開発など著名な研究成果をあげられる傍ら、近年では各地の産業界において、生産工学の専門家としての立場から様々な企業へアドバイスをを行う活動にも精力的に取り組まれています。これらのご経験に基づき、研究・開発成果を社会実装していくための思考術についてご講演頂きます。講演の後、企業賞・賛助会員賞授賞式、交流会を開催致します。積極的に活躍する若手研究・技術者と学生の参加を募ります。

日 時：2019年8月28日(水) 16:20～20:00 (砥粒加工学会 ABTEC2019 第1日目)

会 場：埼玉大学 総合研究棟 1Fシアター教室, 第1 食堂

〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保 255

<http://www.saitama-u.ac.jp/>

内 容：

16:20～17:30 講演 「信じれば光る ～開発技術を産業利用するための思考術～」

理化学研究所 大森素形材工学研究室 主任研究員

兼任 埼玉大学大学院 理工学研究科 連携教授

大森 整 先生

＜講演内容＞ 『信じれば光る』を信条に大森先生がこれまでに取り組んでこられた「ELID 研削の発明と産業展開」や、「中小企業の技術を活かすためのアイデア指南」を、事例に挙げながら、研究開発した技術の産業展開・ビジネス化のための工夫、ひいては社会の要請に応える研究開発テーマの上手な見つけ方についてのヒントを、ご講演頂きます。

17:30～18:00 企業賞・賛助会員賞 贈賞式

18:00～20:00 交流会 (会場:埼玉大学 けやき会館(第1 食堂))

○交流会の参加費:1000 円(学生の方, 非会員の方も含め, 一律料金です。飲み物(アルコール含む), 軽食を準備しています。)

○交流会の参加資格:実年齢が 40 歳以下, ならびに気持ち年齢が 40 歳以下(自称)の若手研究・技術者は大歓迎。ただし, 実年齢が 40 歳以上の参加希望者は, 40 歳以下の若手を積極的に引率してご参加願います。学生の参加も大歓迎です。

○参加申込方法:準備の都合がありますので, 学会活性化フォーラムの交流会にご参加希望の方は, ABTEC2019 公式 WEB サイト(<http://www.scoop-japan.com/kaigi/abtec/>)から事前登録して下さい。